

第 39 回経済教育学会全国大会プログラム

2023 年 9 月 30 日(土)・10 月 1 日(日)、立命館大学びわこ・くさつキャンパス・エポック立命21

1 日目(9 月 30 日・土曜)

12:00 -	受付開始(1F ホール前)		
	第一会場(1F ホール)		
13:00-	経済教育学会会長挨拶(水野勝之)		
13:10 -	シンポジウム「経済教育におけるクリエイティビティー」司会:高橋桂子(実践女子大学)		
15:10	S1. 市野泰和(立命館大学)「ひっくりかえして学びは深まる? —反転授業の実践・悦楽・効果—」 S2. 西尾圭一郎(大阪公立大学)「経済を専門としない人々への金融経済教育:金融化、デジタル化、全年齢を見据えた金融経済教育」 S3. 河原和之(元中学教諭/大学非常勤/授業のネタ研究会理事)「グローバルサウスから境界線を溶かす国際協力の授業」		
	第一会場(1F ホール)	第二会場(K309)	第三会場(K310)
15:30 -	企画分科会 A「オルタナティブ経済教育と教材開発①」 (司会:大坂洋) A1. 松尾匡(立命館大学)「産業連関分析入門を兼ねた、総労働配分論の視角からのマルクス経済学入門講義」 A2. 吉田雅明(専修大学)「産業連関分析再考を兼ねた、進化経済学の視角からの再生産総過程論入門講義」 A3. 八木紀一郎(京都大学名誉教授)「経済学教育の方法とアウトカム—英国 SBS Economics 最新版と CORE の模索—」 A4. 川合宏之(流通科学大学)、炭谷英一(神戸市消費生活マスター)「高等学校学習指導要領(商業)『ビジネスマネジメント』の実現と『脱新自由主義経済教育』の提言—『会計基礎教育』の視座から」	企画分科会 B「経済経営教育と英語教育の融合:その実践と課題」(司会:久井田直之) B1. 三重遷一(立命館大学他非常勤)「経済・経営学部生向け英語教育の実践と課題—3つのリンケージの向上を目指して—」 B2. ジョン パラガス ランビーノ(京都橘大学)「ビジネス英語教育における課題解決型学習(PBL):その実践と課題」 B3. 楊文賀(京都橘大学)「ビジネス英語授業づくりの課題と試み」 B4. 稲葉和夫(立命館大学)「英語での計量経済学授業:20年間の大学院講義で見えてきたもの」	企画分科会 C「金融リテラシーの現在」(司会:阿部信太郎) C1. 猪瀬武則(日本体育大学)「新たな金融リテラシー:測定, 対象, 理念」 C2. 高橋桂子(実践女子大学)「20代、30代にみる金融リテラシー」 C3. 阿部信太郎(城西国際大学)「海外の教材を活用した金融リテラシー教育の実践と課題」 C4. 岸香おり(国際基督教大学高等学校講師)「共通テストと時事問題を題材にした高校生への金融リテラシー教育」
18:00-	懇親会(K309)		

2日目(10月1日・日曜)・午前の部 9:30-11:30

第一会場(1F ホール)	第二会場(K309)
<p>企画分科会 A「オルタナティブ経済教育と教材開発②」(司会:大坂洋)</p> <p>A5. 阿部太郎(名古屋学院大学)「『資本主義がわかる経済学』の紹介と課題」</p> <p>A6. 西洋(阪南大学)「政治経済学の学びの必要性ー経済学におけるダイバーシティ&インクルージョン」</p> <p>A7. 藤田真哉(名古屋大学)「制度経済学をどう教えるか:『現代制度経済学講義』を手掛かりにして」</p>	<p>一般分科会 E「初等・中等教育」(司会:金子幹夫)</p> <p>E1. 田村徳至(信州大学)「幼児教育における経済リテラシー育成に関わるカリキュラム開発研究」</p> <p>E2. 安野雄一(関西大学初等部)「『地域財政』の視点を組み込んだ小学校中学年における地域学習と子どもの価値判断・意思決定の様相(1)」</p> <p>E3. 大西洋(静岡市立服織小学校/愛知教育大学大学院/静岡大学大学院)「小学校社会科授業における『最恵国待遇』の取扱いに関する一考察ー経済教育と歴史教育, 公民教育を繋ぐー」</p> <p>E4. 浅井 心哉(奈良教育大学附属中学校)「総合学習の実践ー『大和茶』の魅力を再発見」</p>

第三会場(K310)	第四会場(K304)
<p>一般分科会 F「金融教育①」司会:(司会:阿部信太郎/高橋桂子)</p> <p>F1. 武村和正(星城大学)「財政実態の把握に有益な金融経済教育の考察」</p> <p>F2. 小川健(専修大学)「三角裁定を国際金融の練習問題に取り入れる～ある朝目覚めたらあなたは〇〇国にいました。～」</p> <p>F3. 高橋桂子(実践女子大学)「大学生と金融リテラシー:講義内容、学生の反応、次年度へのインプリケーション」</p> <p>F4. 小林重人(札幌市立大学)、小泉未来(札幌市立大学)、宮崎義久(宮城大学)「行動バイアスの理解を促進する高校生向け金融教育の実践ー資産運用カードゲームの開発と評価ー」</p>	<p>一般分科会 G「授業実践の新展開」司会:(司会:土居拓務)</p> <p>G1. 水野英雄(椙山女学園大学)「クラウドファンディングを活用した沖縄県読谷村での『明るいダークツーリズム』による観光振興のための現地調査」</p> <p>G2. 奥田修一郎(高野山大学)「農業の学習に関する授業開発 ～持続可能性のある『食べる』と『農業』のつなぎ方～」</p> <p>G3. 藤澤宜広(大阪国際大学)「内容重視の教授法に基づく経済英語の授業の進め方に関する考察」</p> <p>G4. 赤石秀之・佐藤恵・柴田怜(国士舘大学)「環境経済教育の実践と課題ーフードシェアリングサービス・タベスケとの産官学連携を通じてー」</p>

2日目(10月1日・日曜)・昼の部 11:30-13:00

<p>第一会場(K309)、第二会場(K310)</p>
<p>昼食(弁当)、韓国経済教育学会 韓暎東 会長メッセージ・会員総会・表彰式(K309、12:00～)</p>

2日目(10月1日・日曜)・午後の部①13:00-15:00

第一会場(1F ホール)	第二会場(K309)
<p>企画分科会 D「探究型学習と高大接続」(司会:炭谷英一)</p> <p>D1. 川合宏之(流通科学大学)「効果的な高大連携授業—大学生を介入させた実践事例—」</p> <p>D2. 和井田祐司(大阪暁光高校)「教員養成課程との連携を見据えた高校総合学習のカリキュラムデザイン—大阪暁光高等学校教育探究コース「教育・人間探究の時間」の実践原理—」</p> <p>D3. 橋本貴彦(立命館大学)「私立文系学部におけるゼミ活動と探究型学習」</p> <p>D4. 濱野優貴(滋賀県立彦根東高等学校)「地域のソーシャルビジネスに取り組むプロジェクト型学習」</p>	<p>一般分科会 H「行動経済学」(司会:宮下春樹)</p> <p>H1. 村上敬進(大阪国際大学)「行動経済学の設問とCS分析を用いた授業評価アンケートに関する研究」</p> <p>H2. 大塚雅之(大阪府立三国丘高等学校)「高等学校公民科における政策ナッジの提案学習」</p> <p>H3. 大堀優樹・小田宗兵衛(京都産業大学)「経済学教育における教室実験の教育効果について」</p> <p>H4. 猪瀬武則(日本体育大学)、高橋桂子(実践女子大学)、阿部信太郎(城西国際大学)「生徒エージェンシーの発揮によるケイパビリティ保障は可能か?:ナッジとしてのアスリート・モデル構想を巡って」</p>

第三会場(K310)	第四会場(K304)	第五会場(K305)
<p>一般分科会 I「地域活性化」(司会:市野泰和)</p> <p>I1. 竹澤伸一(前愛知学泉大学)「大学発地域活性・地産地消プロジェクトの深化と広がり」</p> <p>I2. 中里弘穂(福井県立大学)「地方大学生の地元定着と中小企業の採用」</p> <p>I3. 月岡忠(杉並学院高等学校)、佐藤大樹(農林水産省)、土居拓務(明治大学)、森永陽子、木村将吾(杉並学院高等学校生徒)「老舗和菓子屋(桔梗屋)イベント開催等による山梨県への経済効果の実証と検証」</p> <p>I4. 飯塚徹(松本大学)「「長野県内金融機関に関する県民意識調査」からの考察・提言」</p>	<p>一般分科会 J「方法論」(司会:越田年彦)</p> <p>J1. 金子幹夫(神奈川県立三浦初声高等学校)「高等学校「政治・経済」における目次構成の研究 ～なぜ政治学習の次に経済の学習をするのか～」</p> <p>J2. 真島聖子(愛知教育大学/筑波大学大学院)「高等学校「公共」における財政・租税の授業開発—財政の持続可能性に焦点を当てて—」</p> <p>J3. 金子浩一(宮城大学)「高等学校の新課程で学習する経済分野の内容 —「政治・経済」および商業科「グローバル経済」からの考察—」</p> <p>J4. 田沼亮人(明石市立錦城中学校・兵庫教育大学大学院)「知識構成型ジグソー法により認識を深める経済学習」</p>	<p>一般分科会 O「オンライン特別セッション」(司会:大坂洋)</p> <p>O1. 金智雄(韓国大南小学校)・高橋勝也(名古屋経済大学)「日韓金融教育の現状と学校教育の実際」</p> <p>O2. 森田佐知子(宇都宮大学)「大学キャリア教育への企業博物館活用に向けた事例研究」</p> <p>O3. 本田知之(明治大学)「農業生産者の日米間の意見交換とその発信の効果についての検証」</p> <p>O4. 川上泰昌(リデュース&コネクト株式会社)、土居拓務(農林水産政策研究所)、本田知之(明治大学)「地域イノベーションの受け入れに関する考察:道南地域の林業を事例として」</p>

2日目(10月1日・日曜)・午後の部②15:20-17:20

第一会場(1F ホール)	第二会場(K309)
<p>一般分科会 K「歴史・学説」(司会:八木紀一郎)</p> <p>K1.越田年彦(めぐろシティカレッジ)「経済学者が説く言葉の数々」を論題とした授業実践 ～スミス・マルクス・ケインズ・ピケティを事例に～」</p> <p>K2.八木尚志(明治大学)「自由競争と自由放任:アダム・スミス生誕 300 年によせて」</p> <p>K3.岩田年浩(元関西大学)「日本史の経済変動と名言」</p> <p>K4.高山新(大阪教育大学)「日本の租税教育の始まりに関する一考察」</p>	<p>一般分科会 L「企業・経営・起業」(司会:中里弘穂)</p> <p>L1. 月岡忠、井上直(杉並学院高等学校)、土居拓務、本田知之(明治大学)、本多真理、我那覇咲希(杉並学院高等学校生徒)「老舗の永続が地域経済発展に果たす役割」</p> <p>L2. 砂川航大(大阪府立泉陽高等学校)「アジア経済から考察する「地理×経済」の授業案」</p> <p>L3. 阿部孝哉(大阪府吹田市立豊津中学校)「シミュレーション×起業体験でつくる経済学習～私のおにぎり専門店起業計画～」</p> <p>L4. 河原紀彦(香里ヌヴェール学院)「企業の社会的責任とは」</p>

第三会場(K310)	第四会場(K304)	第五会場(K305)
<p>一般分科会 M「金融教育②」(司会:橋本貴彦)</p> <p>M1. 尾鷲瑞穂(国立環境研究所)「公共図書館における課題解決支援としての金融教育・相談サービスの可能性」</p> <p>M2. 水野英雄(椙山女学園大学)大学生が考えた「使う順番で、最低限の内容」の金融経済教育」</p> <p>M3. 高橋勝也(名古屋経済大学)「韓国における初等中等教育の金融教育～日本への示唆～」</p>	<p>一般分科会 N「経済教育と社会」司会:(司会:水野勝之)</p> <p>N1. 田中淳(東京都立産業技術高等専門学校)「高等専門学校における消費者教育の授業実践例」</p> <p>N2. 新里泰孝(富山高等専門学校非常勤講師)「経済学でウクライナ戦争をどう取り上げるかー第2報ー」</p> <p>N3. 稲葉和夫(立命館大学)「生涯教育:20 年にわたる自主学習の試み」</p> <p>N4. 岩田順敬(大阪経済法科大学)、國澤瑞樹(関西大学)「一般化された拡散による現代社会の数理モデル化」</p>	<p>一般分科会 O「オンライン特別セッション」(司会:大坂洋)</p> <p>O5. 金森敏(東京家政学院大学)東瀨則之(松山大学)「KJ法思考から見る学生のエントリーシートに関する仮説の提示ー老舗企業のテキストを用いてー」</p>